京都帝國大學新聞

月二回　五日・二十一日發行

購讀料　一部五錢（郵税五厘）　一年一圓（郵税とも）
廣告料　一行につき金五十錢（記事中は此二倍）　掲載ページを指定するときは二割増とす

發行編輯印刷人　入山雄一

發行所　京都帝國大學學友會新聞部　電話上九八〇番　振替大阪七三二八九

學友會の代議員選擧は今明兩日

一人も洩れず投票して會の發展を基礎づけよ

學友會代議員選擧は今廿一日、明廿二日の兩日午前九時から午後四時まで、法・工・文・理・經の五學部は本部階上大ホールで、醫・農兩學部はその學部事務室で投票、これを本部に持ち寄つて廿二日午後五時から開票するから、同夜六時かおそくも七時ごろには當落が發表されよう、有權者は一人も洩れず一票を投じて、よりよき學友會の發展振興に基礎づけせねばならぬ

選擧に關する注意

▼代議員は各學部正會員中より之を選擧す定員左の如し
○法一一〇醫五〇工六〇文七〇理五〇經七〇農五、計四六〇
▼選擧は正會員（會費未納者を除く）の記名單記投票にて行ふ
▼選擧投票は學友會所定の投票用紙を用ひ選擧人の自署捺印を要す
▼投票用紙は投票場に於て交付す

選擧運動に關する注意

▼選擧運動は十一月十四日以後に於て開始すべきこと
▼立候補屆出は十一月廿日午後四時迄とし屆出なきものは無效とす
▼選擧用ポスターは候補者一名に付七枚以下とし候補者の姓名、所屬學部、推薦者名以外は記入せざること
▼ポスターは白紙に貳色までとし寸法は貳尺四方を限り學生課の許可を受くること
▼ポスターは本學所定の掲示場に於てのみ掲示すること
▼スローガン記入の名刺、端書類は之を禁ず

農學部四明會でも委員改選

農學部四明會昭和九年度の委員選擧は、來る廿一、二の兩日午前九時から午後七時まで農學部會議室で行はれる、選出される委員は農學部各科學生から二名づつ合計十二名であるが、各科五、六名の立候補があるものと見られてゐる

橋本教授農學部長に

本學農學部長大杉繁教授任期滿了につき、過般の教授會で後任を選擧したところ、橋本傳左衛門教授當選、十一月十五日付で發令があつた、廿日午後いそがしく總長室から出てくるところを見つけて、感想をきかうとしたが「とてもいそがしいから明日にしてくれ給へ……」とそゝくさと立ち去つたので、この號には間に合はなかつたが、いづれ日をあらためて何か話をきくことにしよう（寫眞は橋本新農學部長）

▽育英事業について（名譽教授小西重直）
▽動物界に於ける戰爭と平和（教授川村多實二）

總長、前總長らも禮を列べて街頭進出の講演

演題その他きまる

【一部既報】來る廿三日午後六時から市公會堂でひらく共濟部主催大講演會の講師および演題は左の如く決定した
▽熱海線と丹那トンネル（教授瀧山與）
▽數字上より見たる京大學生生活（學生主事大野熊雄）
▽挨拶（總長松井元興）
▽阿片禍と其の防衞（教授小南又一郎）

京都哲學會公開講演

來月二日午後一時半から

本學文學部内京都哲學會では十二月二日（土）午後一時半から文學部第四教室で左記兩氏の公開講演會を催し、引きつゞき本部樓上で講師を主賓に晩餐會をひらくことになつた
▽アナロギア思想の位置　本學教授　山内得立
▽感情研究の新展望　東大助教授　高木貞二

史學者の集ひ

仙臺・東京・廣島からも來會　盛會裡に大會終る

秋の京洛を飾る學會の一つとして文學部史學科内の史學研究會では去る十八、十九の兩日、その大會を華々しく擧行した、集まるものは畿内地方の歷史學者はもとより、遠く東京、廣島、仙臺各地の權威を網羅し、斯學の隆昌と、本學史學研究會の今後の活動とを約束する樣に思はれた

第一日は講演

大會第一日の十八日には午後一時から樂友會館で公開講演が催された、先づ、本學教授牧健二氏「日……

其夜は晩餐會

……に深い滿足を與へて閉會した
なほ引續き午後六時から同所で會員有志の晩餐會並に懇話會が開かれ大いに懇親の實を擧げ、その間別項所報の國史研究室撮影の映畫、丹波周山のサヽラ田樂三卷を映寫、これまた大成功で遠來の客をねぎらふに充分であつた

第二日は見學

大會第二日の十九日は好天候に惠……

鬼ヶ島洞窟内で記念撮影

（文學部學友會旅行團一行）

先輩の歡待裡に寒霞溪遊覽終る

文學部學友會秋の懇親旅行

文學部學友會の寒霞溪行百五十名は九日夜鳴門丸で大阪天保山出帆、翌未明小豆島に着くと星影きらめく波止場で香川師範積極教諭及び縣公園課からの出迎へを受け、その案内で山をのぼるに從つて夜は明け放れ仰ぎ見る曉の空に聳え立つ奇巖絶壁の峰目を飾る紅葉に朝日の照り輝くのは又なき華麗さであつた、正午下山、貸切の遊覽船で高松への途上女木島に上陸、山上の鬼ヶ島洞窟見物、洞内で記念撮影後夕日映に渡る海上を高松着玉藻ホテルに投宿、其夜同ホテル三階大廣間で開かれた大懇親會等は一行にとつて最も感銘の深い光景であつた
到着以來縣當局や在住卒業生の親切至らざるなき歡待に感動して來た一行は、其懇親會に中村學務部長（大正五法卒）寺田高商教授（明四三文卒）その他遠きは坂出、多度津から歡迎のために參集した法、經、理、文學部卒業生諸氏の入場を迎へて急霰の如き拍手を送つた、宴始まるや羽田會長、濱田幹事、學生代表の挨拶及謝辭に對し寺田高商教授、中村學務部長の歡迎の挨拶あり、やがて卒業生から旅情を慰めるために寄附した餘興の美妓の手踊に前夜來の疲勞を忘れて陶然として歡を極め、中村學務部長の發聲で文學部學友會の萬歳を三唱して宴を閉ぢた

京大クラブの香川縣地方部

近く成立せん

翌朝解散各自隨意歸洛の途についたが、吉田京大俱樂部主事は尚居殘つて各學部出身者と同俱樂部の基礎固めについて懇談し、該地では早速香川縣地方部の設立に取かゝる事になつたさうである

搾取なき道義社會建設への出發

大同學院第二期卒業生勇躍赴任の途につく

大志をいだいて今春滿洲國大同學院に入學した本學卒業生十四君は研鑽六ヶ月の課程を終へ、去る十月十三日同學院第二期生としてめでたく卒業、任地も左の如くそれぞれ決定したので「われ等は搾取なき道義社會の正義に立ちて一切の理論を確立しこれを實踐す」等八ヶ條の宣言を發表して、勇躍赴任の途についた
▽曲克善（法）民政部
▽森一郎（文）奉天省公署
▽小栗久（法）奉天省
▽玄基永（法）同
▽袁世安（工）吉林省
▽早水親重（經）黑龍江省
▽高野藤吉郎（經）同
▽近藤二郎（農）專賣局
▽森井雄次郎（法）民政部
▽王作武（經）實業部
▽趙葆謙（工）同
▽神吉義夫（農）同
▽千田良康（經）同
▽日和崎稹男（法）興安總署

求人

明春卒業生の
▼滿洲中央銀行　法經二名　成績人物優秀、身體強健なるもの（締切廿二日、學內設衛廿四日）
▼愛知銀行　法經一兩名　品性誠實、成績良好、家庭の生立順當にして身許確實、身體強健、勤務先に對し何らの條件なきもの（締切十一月末日）希望者は締切期日までに學生課へ

「大學都市」を說く

——前文相アンドレ・オノラ氏——

……來朝中のフランス前文相、上院議員、パリ日佛協會長アンドレ・オノラ氏は、パリ大學都市にある日本學生會館の創設者たる薩摩治郎八氏とともに十七日來學、午後三時から法經第一教室で「大學都市」と題し、……氏の通譯で……この十五年來、各國政府の會商、會議といふものは悉く失敗した、世界が多くの如き狀態に陷つたことがこれまであらうか、……（寫眞はオノラ氏）

「周山のさゝら田樂」を三巻のヒルムに

滅び行く古來の民間行事の資料蒐集に努めてゐる文學部國史研究室では、さる十三日午後、吉田神社境內で丹波周山の村人達のサヽラ田樂を催し、活動寫眞に收めたが、この田樂は丹波矢代日吉神社の神事で平安朝時代、日吉神社を江崎坂本から勸請した時に始まり、すべて素人の氏子が奉仕することになつてゐて、室町時代には盛んであつた、田樂法師の演ずる職業的田樂とはその趣を異にし、田樂法師の絶滅した今日依然これだけは神事として、その優雅素朴な平安時代からの趣を傳へる點で、珍重されてゐる
○
遠き世のさゝら田樂舞ふ人も紙卷たばこくゆらせてをり（よみ人知らず）
（寫眞は當日の光景）

清明會主催座談會

鹿子木員信博士をむかへて

京大清明會では來る廿三日（木）午前九時から樂友會館で、鹿子木員信博士を迎へ「學生運動と國家理想」を話題に座談會を開く、當日は新嘗祭で大學は休みではあり多數の學生諸君の來會を希望してゐる

京都化學談話會

堀場教授講演

京都化學談話會例會は、今夜六時半から、河原町……所樓上で開かれ、講演は市立染織試驗所長……氏の「京染織界の……」と、本學理學部堀場信吉教授の「北鮮の化學工業」とで、堀場教授は最近北鮮の實地踏査の跡を約四十分にわたつて語る事になつてをり、一般來聽を歡迎する

小西前總長の功績を記念す

肖像二面を作つて

本學に教鞭をとること二十年、今春學內の興望を一身に負うて總長に推された小西重直博士は、就任直後本學空前の難局に遭遇し身をもつてその解決に努力したが、不幸中道にして健康を害し、在任百ヶ日にして退官したので、今回松井現總長ほか百八十六氏の發起で、博士の本學および學界に寄與した功績を永久に記念するため、一人三圓づつの資金を募集し、肖像二面をつくり、一は大學に、一は博士に贈呈することとなつた、締切は本年末日かぎり、送金は本學內小西前總長記念事業會（振替大阪五四八三番）あてのこと

本學附屬醫院に屍體室新築さる

遺族諸氏もこれで滿足

本學附屬醫院今までは東側の電車道路に沿つた所にみすぼらしい屍體室を持つてゐたが、全く申しわけの樣な建物で、古くから物置と間違へられさうだつた、しかも稱して御不淨室なんて書いてゐたのだから一寸笑へるです、ところが今度ゴルフリングの西側に、屍體室としての新築一棟が出來上つた美しいお座敷がついてゐて屍體が一度に五體位安置でき、寢をともらふ事ができる樣になつて居り、遺族の人もほんとうに滿足できると言つてゐる、例の倶……一行

わがラグビー關學に快勝す

本學對關學のラグビー試合は十八日午後三時半から花園競技場で合田（主）西山、野田（経）三氏審判のもとに本學先蹴で開始、左のスコアーで快勝した
本學28（5—15、23—0）15關西學院
（反則）本學2、關學7

積雪既に一尺！スキーヤーをまつ

旅行部のモダン山小屋

積雪すでに一尺といふスキーヤーにはすばらしい山のたより——越後笹ヶ峰にある旅行部のヒュッテは修理完成して一時に五十人を收容しうる準備がとゝのひ、附近一帶すでに白がいゝといふのだ、笹ヶ峰へ行くには、信越本線田口驛で下車して南へ二十五町十町で杉野澤村はづれから西へ二關川村の村にでる、そこに小家番岡田長助君が住んでゐるから、萬事を同君に問合せ、こゝから小家まで約三里半はある、登山者は學生票をもつて旅行部か、旅行部不在のときは學友會事務室に照合するか、或は田中致（法）會我親幸（醫）兩君にきけばわかる宿泊は無料であるが、米代、薪代は各自の負擔であり、副食物はもつて行かねばならぬさうだ

マンドリン演奏會

華頂會館で

學內愛好者によつて組織されてゐるフイルハーモニツク・マンドリン・オーケストラ團では、十八日午後七時から、華頂會館で第二十回演奏會を開催、演奏はヴェルディ作・マルチェリー編の「椿姫」第三番目の前奏曲といふドラマチイクな靜かな曲に初まり、アメデオ・アマデイ作「海の組曲」（ナイアデイのセレナータ外四曲）はマンドリン・オーケストラのよさをはつきり示し、ヴオート作「過去への憧憬」ウーゴーの「實ひの劇的幻想曲」等すべて良くそのマスターした演奏は淺井博君（總）の見事なタクトと相俟つて聽衆の拍手を呼び、同團のピカ一澤野道夫君（總）の「獨創的幻想曲」（ヴニヤス作）外三曲のギター獨奏は滿場を熱狂せしめ、拍手喝采止まず、アンコールとして更に一曲、有名なブラッコー作「マンドリンの群」で十時大成功裡に幕を閉ぢた

阪中誠一郎君つひに逝く

かつてわが新聞部委員として活躍した法學部學生阪中誠一郎君は、昭和三年以來病床にあり、學業を廢し尼崎市外小田村金樂寺で、專心療養中のところ、病勢つのつてさる十月二十八日つひに永眠、翌二十九日同地で葬送した

新刊

▼憲法の歷史的研究（鈴木安藏著）在來の憲法學研究は一般的基礎理論を缺き得ず、批判的見地による體系的論究が試みられてゐない、この研究領域に一石を投じ憲法の統一的歷史的研究を試みたものとして新鮮な感じのする勞作で舊歷史派の孤立的國民主義的見地より脫せんとする所にも研究態度の一端が現はれる（二圓五十錢・大畑書店）
▼イデオロギーの系譜學　第一部（新明正道編）イデオロギー概念の歷史的發展の全相にわたる研究の第一部イデオロギー概念の起源を成した諸家の見解を解明し、且つ社會的狀況に關聯せしめて究明しイデオロギー論の發展を理解するに適切なる客觀的知識を提供した共同研究である（一圓五十錢・大畑書店）
▼現代人の佛教概論（友松圓諦著）觀念論的な方面にばかり力を入れてゐた今日までの佛教理解に滿足せず、つとめて「物」「事」の世界にどう佛教が働いたかといふことを見ようとした、つまり日常現實生活において、どう佛教が味識されるかといふ事に注意した、と序にある如く生きた佛教の思索的研究で宗教再檢討の今日示唆に富める書である（一圓八十錢・第一書房）
▼外交政策（小林順一郎著）今日の日本の外交的非常時は對聯盟外交失敗の結果であるとし、ジュネーブに於て著者の見聞せる眞相をバク露し、わが外交部の弱點を衝き直しを絕叫する愛國的論策である、著者は陸軍大佐（八十錢・自衞社）
▼經濟價值研究（武田鼎一著）經濟價值を精神科學的並に實證的に研究したもので、教授の從來の諸勞作の學的體系に一應の整序を與へる意味をなし、方法論的に再吟味を施して平均價值論の理解に於て陷り易き誤謬に最後の止めを刺せるもの（一圓卅錢・甲文堂）

次回發行は十二月五日

CORONA Model S
劃期的ノ新機構！　小型輕快ノポータブル　而カモ機能ハ大型事務用機ニ匹敵
英、佛、獨、露、各國語　數、化、工學用等　凡て完備
東京銀座　黑澤商店　電話銀座1638
京都寺町　文適堂　電話上1004

北京支那料理　御料理　桃園亭　主人學士　京都寺町四條下ル南　電下六九五二番

敬啓近履御多祥慶賀の至に存じ候
陳者小西重直先生本學の教授たること二十年その德は群英を薰陶して多士を輩出し卓絶せる學識は學界を風興して文運を扶起し尙その間評議員に列し學部長に任じて學內行政に能績を擧げられたるは各位御周知の事と存じ候故に一朝總長に推さるゝや人々相慶して統理その人を得たるを喜びしに何ぞ圖らん忽ち空前の難局に遭遇し積勞、疾を致して退休留め難きに至らんとは蓋し先生身を以て事件の全責に任じ在任僅に數月の短きに過ぎざりしもその精誠苦衷眞に感謝に餘りあり因而同人茲に相謀り左記の記念事業を企圖して大方の賛同を仰がんとす切に希はくば御贊襄を賜はらんことを懇款の至に任へず候　不宣

事業

一、肖像畫二面ヲ作リ一ハ京都帝國大學ニ寄贈シ一ハ先生ニ贈呈スルコト
一、前記事項ヲ行ヒ猶資金ニ殘餘アルトキハ其ノ處分ヲ實行委員ニ一任スルコト

寄附方法

一、一人ニ付金三圓トス
一、寄附金拂込期限ハ十二月末日迄トス
一、送金ハ京都帝國大學本部內　小西前總長記念事業會宛トス（振替口座大阪五四八三番）

實行及報告

一、事務所ヲ京都帝國大學庶務課內ニ置ク
一、事務ノ實行ハ之ヲ實行委員ニ一任ス
一、寄附金ノ領收及決算書ハ醵出者各位ヘ送付ス

昭和八年十一月

發起人　松井元興　外百八十六人

醫、農、理、工學部講義プリント
各學部ノート筆寫
プリント社　萬里小路近衞上ル　電話上四五四番

廿週年記念催中
正宗祭（園遊會）
十一月廿六日（雨天順延）於通天（東福寺）
ぜひ御參加下さいませ
◇詳細店內掲示御覽のこと◇
江戶風流　季節料理　新京極　正宗ホール　電本局一八三五番　東京店　銀座四丁目

酒場　スパロー　河原町四条上ル東側

珈琲とカレー　サンパウロ　河原町四条上ル西側

京都帝國大學醫學部眼科教室
大阪帝國大學醫學部眼科教室
京都府立醫科大學眼科教室
日本赤十字社病院眼科部
指定眼鏡調製所
獨逸カール・ツアイス社　京都府販賣所（東京市丸ノ內郵船ビル）
白井直眼鏡店
京都帝國大學病院前　大阪市

一九三六年の危機

池崎忠孝

一九三六年頃における我國が、極めて不安なる環境の下に置かれるであらうといふ觀測は、決して取越苦勞にすぎたものではない。

第一の問題 は當時における米國海軍の膨脹である。日米兩國海軍力の對比は、現在において既に注目すべき形勢の下に置かれてゐるが、一九三六年の春になると、それが一層注目すべき形勢を呈することになる。本年八月四日スワンソン海相の公表せる如く、一九三六年の春における日米兩國海軍力の對比は、日本のためにいくら好都合に計算して見たところで、すくなくとも米國のそれよりは二割位の劣勢に置かれるに相違ない。二割の優勢を持する大海軍が太平洋の彼岸に現れた時、日本は果して脅威を感じないでゐられるか。かのスチムソン聲明は、いまなほ取消されてはゐない。斷じて日本の所爲を承認するものでないと宣言してゐる米國が、この宣言の趣旨を生かすがためにあらゆる外交的手段を弄し、突如として日本に對し滿洲國の承認を取消すべしと要求して來ることがあるとしても、それは決して不可思議なことではない。力の自覺は、力を試みんとする衝動を伴ひ易いものだ。一九三六年頃のアメリカが、自己の充實せる力を試みんとする衝動に驅られて、ついに心にもない冒險を敢てするやうなことがあれば、それこそ大變なことになるだらう。

第二の問題 は一九三六年頃になると、ソヴィエットロシアの第二期五ケ年計畫が、そろ〳〵完成に近づいて來るといふことだ。兵器彈藥の自給自足をなし得ない赤衞軍は、その數假令一千萬人あらうと、敢て恐るゝに足りない存在であるが、第二期五ケ年計畫が完成に近づいた曉においては、飢餓年の如きロシアの軍隊も、あまり見縊ることの出來ない存在となつて來る。日本の大陸政策に對して含むところのあるロシアとしては、日滿兩國の間に横はる懸案問題の解決は、それを出來るだけ將來に延ばして置きたいだらうが、現在の逼迫せる形勢が、ともかくも破綻しないで持續するかぎり、ロシアが蹶然として蹶起する時機は、必ずや一九三六年前後にあるものと考へなければならぬ。日米關係において切札を有つものは米國であるが、日露關係において切札を有つものは日本だ。日本が漫然自重して火蓋を切らないでゐると、一九三六年前後に至つて、反つてロシアの反噬を喫するやうなことがないとも云へない。

第三の問題 は支那だ。最近支那は流石に疲勞困憊して「長期抗日」とも云はなくなつてゐるが、結局いつまでもヂッと……

第四の問題 ……

第五の問題 ……

第六の問題 ……

社會教育について（上）

野上俊夫

……

内外時事

……

佛蘭西に於けるファシスト運動（下）

瀬津正志

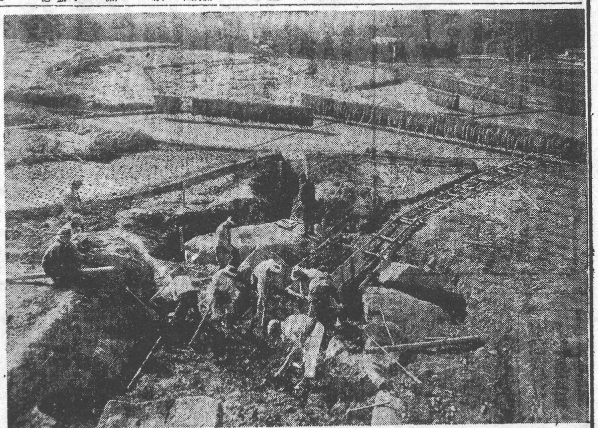
……

出町 リラ樂器店

千古の謎を掘る

——石舞臺見聞記——

……



……第四日（十日）發掘は愈入口に達し、羨道兩側の石が現はれた。……

婚禮には 宴會 會席料理

鮒鶴

三階大廣間（二百疊敷） 眺望洛中第一

本店……京都木屋町松原北 支店……京都四條河原町南

電代表下七六九〇番

戰塵佳話

馬賊の頭目とは？（下）

ＴＴ生

○乘馬で拳銃二挺使へるか

△靴を腕に掛けて使ひます

○何か趣味は有るか

△何もありません遊び事は嫌ひの方です暇があれば馬に乘ります

實に答は簡明直截だ痛い所をすぱりとやられた樣な氣がする

彼は又名騎手である

○小數の兵力を以て衆敵を破るのは如何んな方法を採るか

△普通の方法ではいけません方法は種々ありますが私は暇な時には戰の方法を考へて居ります

日本軍に對しては持久戰は大禁物です隘路等日本軍出身を射撃するのです、殊に將校幹部を可能的に射撃して速に馬力を利用して他に移動する方法を私は採用して居ります

○日本の軍隊と戰鬪して勝つたか

△それは言へません

笑つて語らず一、二度は面白い戰鬪をしたらしい

○飛行機に就ての感想はどうか

△飛行機の爆彈は恐いです然し慣れるに從つて左程でもありません餘り命中しませんから

○馬賊の中には女が居るが足手纏ひにならぬか

△どう致しまして乘馬も拳銃射撃も我々と異りません中々上手です

○女賊の銀鞍白馬に跨りたる姿はよいものだな——

△三人で馬で散歩しませんか

之丈は辭退した

彼等は拳銃の分解結合は三十秒以内でやつて見せる又腰の拳銃を取り出して撃發裝置に直し射撃する動作丁度刀の拔き打ち程度の速度だ兩手で二挺同時にてやる彼は得意の體である

……

雜誌

……

KYOTO SOCIAL DANCE ACADEMY
正則ナル英國風社交ダンス教授
毎日午後一時——十時（日曜及十七日休講）
K. S. D. A.
京都社交ダンス教授所
東大路熊野神社南・電上（3）5469
講師 京都舞踏教師協會理事（竹本貫次郎氏 渡邊武正氏）

初心者歡迎一ケ月完成
英國風社交ダンス
田中関田町電停半丁西上ル
京都舞踏藝術研究所

學生諸君の運送店
丁寧、迅速、安價
中路運送店
百萬遍電停西 電上五七五八

滿員御禮！！
情熱 サロン 情人
酒場
京都アパート西入下ル

處方調劑 新薬各種 體温計類
前停電詰醫
東山藥局
電上三一一四〇

銀沙灘 都富士 鼈甲饅
其の他季節御進物用菓子
種々取揃へて御待ち致して居ります
階上は御集會に御利用頂けます
御菓子と御茶の
百萬遍 かぎ政秋
電上一七二四

ラヂオ
α
パーロホン ポリドール
アルファ商會
ビクター コロムビア
京都・北白川・農學部前
Music Alpha
蓄音器

洋樂レコードの交換と賣買は
河原町荒神口南 クレモナ 電話上（3）2023
御不用レコードの御活用 最經濟的なコレクションの爲に 是非御利用下さい

高級洋服調製
KYOTO JAPAN
青木洋服店
河原町今出川電停前
電話上三一六七

ストーブの御用は
京都帝國大學御用達の
八木商店で
今出川通寺町東入
電話上二六八一番

フレッシュな美術寫眞
定評ある就職用御寫眞は スペッシャルサービス致します
丸太町通川端東入 松本寫場
電上5462番

如何にして運動各部を發展振興させるか

【座談會記事つゞき】出席者▽射撃部　木村素一君▽野球部　松井利明君（順序不同）▽新聞部長　西田直二郎教授▽部員　伊藤幸一郎君▽湯山永保君▽小川米次郎君▽籠球部　森川淳君▽排球部　植田仲司君▽ラグビー部　伊藤太一郎君▽陸上部　高野常二君▽柔道部　大城宗郎君▽大中貞重▽佐藤友美君（本中文司は司會者、柔剣君▽劍道部　大山春夫君▽弓道部　吉村謙三郎君▽は柔道部以下之にならふ）

一般學生に對するスポーツの普及より強くなつて兎に角勝て

【射】事業をはつきり印象づける事が大切だな——

【柔】でも學友會運動部は對外的に可なり重大な役割を果してゐるんですよ

【新】一般學生に對するスポーツの普及なんかより僕はとにかく勝つ事……各部がとにかく皆勝つ事なのですよ「強くなれ而して勝て」と僕は叫びたいね

……は試合といふ事ばかりを念頭においてゐてスポーツ精神を害する様な事になりはせぬかと思はれるんです……京大に限らず帝大の各部が強くなるには先づ高校が強くならねばならぬと考へる、だからラグビー部では聯盟を作つて其の素質とか其他の向上をはかつてゐるんですがね

【陸】陸上の方のインターハイもそれなんですよ

先輩との關係を密接にする

【柔】僕の方の高專大會もやつぱり其の意味ですね……それから先輩との關係を密接にする事も其の部を充實せしめる事に必要ですよ

（一同「なる程、もつとも……」との聲高し）

つよくなり……勝つ方法は？

【司】然らば強くなり勝つ方法は？

【射】一に部員の多い事、二には設備の整ふ事ですよ

【ラ】部員問題からですがね……強いと思はれる中學生などにみんな東京あたりの私大に引つぱられて行く……やつぱり高校への關門突破がむづかしいんですね……から高校がなつて來ると帝大への途の高校がふるはぬから從つて帝大運動部は私大に對抗する事が幾分難しいと言つた傾向になつて來るのではありませんか？

スポーツ精神を害する勿れ

しかしかうして選手をヒッパル事……

おもひ起す一昨年の解散論

大野さんも解散黨だつたが矢張りあつた方がよい

【ラ】一昨年學友會が潰れかけた事があつたですね、當時の新城總長の面前で所謂文化部と運動部との對立が露骨になつて激論を以て解散か非解散かが議せられた

【司】さうですつてね、大野さんまで解散黨だつたと言ふぢやないですか

【ラ】さう大野さんも各部は獨立してもやつて行けるとの考へから解散に賛成せられたのでせうが總長は斷然非解散說を吐かれたんですよ……で潰れなかつたしまた潰れなかつてよかつた、否潰すべきではないんですね——部によつては學友會が解散するともやつて行けませうがね又やつて行けない部もありませうねそれはやつぱり……

【柔】さうです眞に學友會を認識すれば解散だけはすべきではないですね

東京に於けるスポーツ風景

【司】話は一寸飛びますが一體東京の運動熱と言ひますか運動風……

大に高工跡を利用せよ！

オイチニ、オイチニで先づ地ならしをして貰ふ

氣持と言つて表現して良いが……

【ラ】高工跡を大いに利用したいものだな……教練に使へる事なら……スポーツにも使用權を分けて呉れたら……

【司】あれは國家非常時の折から　だから軍教の教官なんかが先づ手をつけて使用權を獲得して呉れたんでせうよ……他の者が使用させてきつとね……

だから僕は教官先生に……

大金持のシワン坊ときては

設備にさへ事缺く不自由さ

幹害をどうする？

あり剩つて生ずる

金・金・金・金・金の話に野球部松井君から頂門の一針

【野】學友會の發展は各部……なると、そしてそれには設……全なを欲するのですね……ると金がほしいといふと……したが私は金があると中々……生じて來る、又スポーツ……

東大が強くなればスポーツ淨化が出來るのでないか

文部省が金を出さぬのが因

無理をしてまで勝つ必要は無い

その他入場料の問題等々

學友會の史的見方を希望す

今後も仲よく手を取合つて

高槻農場溫室に鱷クンを訪ふ

玉利主任の案内で水槽へ！

高槻の本學農場の附屬溫室でクロアクダイルを飼つてゐる！一寸大の心を肝かざるを得ない話、そこで記者は一日その溫室を訪れた　案内されたのは溫室の一室を利用した應接室である、熱帶植物の葉蔭のテーブルを圍むのだ……室内の溫度は八十八度です！溫室の主任玉利幸次郎氏は心から喜んで記者を迎へてくれた

【記者】クロックダイルを養殖してゐると聞いて來たが眞實ですか？

【玉利】冗談ぢやありませんよ、外國の趣味で飼つてゐるんです、外國人にはよくこんなグロなものを飼ふ人があるが日本人ぢや一寸變つた氣持ですよね

【記者】何時頃どうして手に入れられたのですか？

【玉利】實は今年十月中旬にこちらへ着いたんですよ、僕の義兄がシンガポールの方にゐましてね、それが歸朝の時に持つて歸つて呉れました、マレー産のクロックダイルでして一番獰猛な奴ですがね一度私も遭難しましたよハッハッ

【記者】大きさは……目方も一寸うかゞひたいのですが……

【玉利】それは今直ぐ水槽へ御案内しますから目でよく見て下さい目方ですつて！あんなもの測れもできないしわかりませんよハッハッ……

【記者】寫眞をとらせてもらへませんか？

【玉利】一寸もかまひませんが……先日も○朝の記者の方がパチとやりかけたら大將スッかり御機嫌を損じてしまつて飛びついてかゝりましてね……僕が尾をギュッと握つてがんばつて喰止めたと言ふ樣なわけだから……

【記者】あゝ……物騷だ……

【玉利】然しあんな奴でも親しみを持てばだんく人に親しむ樣にならうとそれを樂しんでゐるんです、まあそのまゝを見てゐれば何處も可愛い處なんかないんですけれど……私は鱷以外に……米國のテキサスの沙漠や……前代の遺物だと言ふ角トカ……つてゐますが——皆よく馴れて……から餌もとりますし、お……だりますよハッハッ……

記者は熱心と半ば好奇心にかられて玉利氏の後から鱷大將の水槽へと進んだ、大きな水槽の半分もある樣な口をガブ……

農大馬場で記念大馬術大會

十一月廿六日(日)に

馬術部では今年は創立第三十周年に當り又自治制度實施二十周年にもなるので例年の開廐式當日十一月廿六日にはこれを記念するために農大馬場で記念馬術大會を盛大に舉行する事と決定した、而して此の大會は又第一回の馬術高專大會ともなるのであり各地の高校からも既に續々參加申込を受けてゐるが近府縣は大學生をも招待していやが上に盛大さを想像させてゐる、當日は晴雨不論で午前九時半開會の豫定であるが各高校大學選手の見事な障碍飛越の馬術の妙技を滿喫せしめるであらう——午後には本學馬術部員の馬場馬術の鮮かさに滿場を唸らせたり餘興馬術にお腹の皮が破れる事であらう、目下準備に忙殺されてゐる馬術部員達はできるだけ多くの方の觀覧を希望すると語つた

籠球部

辛りに勝つ

學友會の寫眞募集

「或日の大學生活」「大學風景」

五對〇で快勝す

對九州帝大第七回ホツケー定期戰

ホツケー審戰して九大をやぶる

卓球快勝

十一對四で

工學部甲寅會ラグビー試合

來る廿四五日

有信會の社會見學

廿七日大阪へ

箕面、寶塚へ

有信會の旅行

對九大庭球戰

工學部甲寅會個人庭球試合

川淵、中平組優勝

野球試合終る

土木科優勝

土木會の遠足

名曲演奏　秋の夜を樂の殿堂に寂び給へ！　四條南座前奥へ入る　サロン　ヴヰエーヌ　シンフオニー、ソナタ、コンチエルト、歌劇等

ローラースケート　

小山齒科醫院　小山正光

京大共濟部指定　歐米漫遊と海外留學の洋服はロンドンスタイルの長屋　寺町丸太町南

喫茶菓子　美十　京・河原町四條上ル東側　電話本局（2）九一四一番

學内で雜誌新聞の内職を求む（好き在宅）

帝大共濟部指定　京都寫眞師　土方寫眞場　出張撮影・寫眞撮影　寫眞現像・ヌノ他一般　大學病院横通（電車道東側）電話上（3）三四一四番

寫眞の御用は　佐伯へ

京都帝大購買組合指定　薪炭問屋　福知商店　木炭石炭コークス無煙炭煉炭　高級ストーヴ及各種燃燒器具

炭は福知へ

京都帝大共濟部指定　山田運送店

洋服の本舗　共濟部指定　前門北大帝　電上③2627

野にも……山にも……紅葉　美しき頃　この酒うまし　 　大倉京都支店

臺詞(せりふ)のない悲劇(ドラマ)

アルベール・アクルマン
三木田昌夫譯

作者は一八八四年、アラスに生れた佛蘭西の短篇作家である。ジャーナリストとして、パルナッス派の詩人として、劇作家として短篇作家として、行くところ佳ならざるなき藝術家である。氏の第一コント集には、「戀愛の都市」がある。なほ作者はこのコントに就いて次のやうに述べてゐる。「私が發表した數多のコントの中で、この「臺詞のない悲劇」だけは別にしておきたい、何故なら科や言葉が最も少ないに拘はらず、最もよく人間性を包含してゐると思はれるから」と（譯者）

彼等の家庭ほど平和なものはなかつた。兩人の住んでゐた部屋では、家具の配置といひ、飾道具の選り好みな次第といひ、誰もが生活の明朗さを認めるのだつた。二十年、もつとも前から結婚してゐて、二人は幸福さうであつた。妻開しくといふ風にではないので はあるが！ 二人は物議に對しては本能的に恐怖を懷いてゐた。それも眞面目な態度で！

兩人は共同の生活で、別に恨みを含むわけでもなく瑣細な止むを得ない讓歩を仕合ふすべを心得てゐた。相談し合ふときには乾度可解なものであつた。そして論じ合ふ時にも一樣な聲でした。

お互ひは眞實、非常に臆病であつたのだ。

夫は小說家で、その名をリュシアン・リセといつたが、いくらか知られてゐる位のところだつた。が、彼はそれでよかつた。大した書き手のお蔭で名聲を博し、幸運が訪れるためには、いろんな儀式張つたサロンに出入りし、いろんな處へ出なければならなかつたところへ出なければならなかつただらうが、彼は何時もそんな事を嫌つてゐた。極端な謙讓さだ！ と彼の友達が言つてゐた。誠に大膽さの缺如であつた！

歸つてくると妻の額に接吻して いつも變らぬ一つ文句を述べるのだつた。

「お前、俺が居ないと退屈過ぎはしなかつたらうな?……」

それは殆んど何時も同じ應へで酬いられた。

「いいえ、部屋にはすべき仕事がいくらもありますワ。でも、御歸りになれば矢張り嬉しいワ……」

その上、マダム・リセは夫の著作を手傳つてゐた、餘暇には、へ目にではあるが。グラン・ジュルナールに出される夫の短篇をタイプライターに打つ間刷を見るのが彼女の役目であつた。彼女はそれを打ち、封筒に收めて發送してゐた。このつつましい役割でも、彼女には共に仕事をしてゐると思ふに十分であつた。

貞なる爺！ 彼女には自分を與ふ熱嘛など思ひも及ばなかつた。

五十の年にもなつて、リュシアン・リセのやうな男が、見識つたばかりの離婚された女に現を拔かす筈があらうか? 然しそのことが出來したのだ。

離婚された女といふのは、ホルテンシア・パレクスカと呼ばれた小劇場で、どこか山師的なしたたかさを持つてゐたが、そいつで小說家にのしかかつて來たのだつた。小說家は女の側で、若し自分がこんな家内に助けられて來てゐたらどんな苛迹を經つて來ただらうなどと考へて見るのだつた。

まさしく男が臆病なために、女は彼女らしい遣り口で勝ひかゝつてゐたのだつた。女が男に空想といふ一つの寶石を得させたとすれば、女も同じく結婚の日を篩めたのであつた。男が離婚すべきは當然なことだ。なんと！ それはたやすい業に相違なかつた。かつきり結婚の二十三年目に、妻はもう夫を愛しなくてよくなつた。兩人は感情よりも習慣によつて一緒に暮した。別れようと思へば、心も痛まず分れられたであらう。

ホルテンシア・パレクスカは溫かい聲色で、やすやすと手なづける口調で語つた。彼女は、すつかりリュシアン・リセを物にした。男は家に歸ると相變らず妻の額に接吻して言ふのだつた。

「お前、俺が居ないで退屈過ぎはしなかつたらうな?」

「いいえ、部屋にはする仕事がいくらもありますワ。でも、御歸りになれば矢張り嬉しいワ」

夕方ずつと夫は自分の計畫を實行する方法を探してゐたのだつた。勿論、彼女のために、盜人のやうに逃亡するやうなことはしなかつた。彼の良心が平穩でさへあれば世帶の幸福など、も早や言ふに足らぬと考へる必要があつた、愛が磨り減つてゐるのだから。それがためには彼が、きつぱり話を持ち出すべきだつた。一たび明るみへ出れば、離婚は餘儀なかつたであらう。

さうだ、然しどうして二人の臆病者がきつぱり話をなし得られようぞ?

リュシアン・リセが小說家であつたことを記憶すれば、そんな場合、彼の想像力で目新しい方法を見出した筈である。人は言ふかも知れない。

妻に自分等お互ひの立場を解らせるべく、彼は一つの短篇を作つて、その中の架空の人物に自分の經緯をば、すつかり負はすことによつて說明した。更に一層よく理解されるやうに、相當細かな心ばせを與へるだけの注意をし、それによつてリセ夫人がその物語りの意味を少しも疑ふことのないやうにした。大詰めとして夫婦を離婚させ、妻は愛情もなかつたので淚も流さず去つて南部に歸り、其處で、豐かな小作料で家族と一緒に幸福な日々を送る……とまで明細に記しておいた。

その原稿をタイプにするために妻に渡すときには、感慨なきを得なかつた。それでも、ホルテンシア・パレクスカは悦ぶに相違なかつた。彼はその手柄を彼女に告げるため急いでゐたのである。

彼が歸つた時、妻がどんな應接振りをするだらうかと考へてゐた「お前、俺が居ないで退屈過ぎはしなかつたらうな?」躊躇するやうな聲で、彼は言葉をついた。だが相手は常に變らぬ明朗さで應へるのだつた。

「いいえ、部屋にはする仕事がいくらもありますワ。でも、お歸りになれば矢張り嬉しいワ」

それでは彼女はまだ解つてゐなかつたのか? リュシアンは、妻がその短篇の複寫を翌日は延ばしたのだと思つた。彼は知つた。短篇はやはり彼女によつて機械で叩かれ、叮嚀に讀み返されて、グラン・ジュルナールに送られたのであつた。

彼女は何故默つてゐるのであらう? 彼女の沈默が解らなかつた。もとより彼女も亦臆病であつた。然し、事情が殘忍な眞實として暴露され、も早や少しも怖れることのない結論に入らざるを得ない今となつては、言へば言へる筈だと彼には思はれた。困難は切り出すことであつた。しかしそれは爲された。

その短篇が發表された時、リュシアン・リセは自分で讀んだ。

妻は已にその大詰めを作り變へてゐた。夫婦は相變らず離婚のことを、夫が强要するために儲けてゐたが、妻の方は結婚二十三年後と雖も元の儘の愛を、たとひ恐らくは下手に現はしてゐたとはいへ持つてゐたがために、悲歎にくれて死んだのであつた。

それが應へだつた！

リュシアン・リセはそれを理解した。未知の女と別れた其日に。だが、そのまま妻も意外な共同製作のことを荒立てもしなければ、彼も亦妻に新しい大詰めを讀んだことをも告白しなかつた。このやうにして、臺詞のない悲劇だつた！

「お前、俺が居ないで退屈過ぎはしなかつたらうな?」歸るといつてもより少し優しく、それだけを言つた。

「いゝいえ、部屋にはする仕事がいくらもありますワ。でもお歸りになると、矢張り嬉しいワ」彼に兩手を差し伸べて妻は應へた……（完）

富士（二）　太田喜二郎

高木友三郎博士著 「生の經濟哲學」

出口勇藏

左右田博士出でて新カント哲學による經濟學の哲學的反省が我が國に初めて行はれてより、我が經濟學界が異常なる發展を經過し來つた事は、斯界に注目する者の誰もが疑はない。しかしそれと同時に斯學に於て哲學的精神が如何程旺盛だつたかと云ふ問に對しては、マルクシズム經濟學は別として人は否定的な答へを與へざるを得ない。何故ならこの精神は本質的に經濟學の理論に基礎付けと聯關付けとを與ふべきであるに拘はらず、最近のこの學界は、事實の蒐集・記載に專念するか、悟性的分析による部門的穿鑿に從事するか、又は沒科學的な性急なる政策への强辯に身をやつすかの何れかのみが盛んであつて、經濟哲學への眞摯な努力のあとが見られないからである。かくては我が經濟學界は果して發展しつゝありと云ひ得られるだらうか。この時に當り高木教授が「生の經濟哲學」を公けにされた。まことに學界にとつての大なる喜びと期待とでなければならない。こゝにいさゝかの讀後感を草する所以である（一紙面の都合上その根本思想のみに就て述べる）

題して「生の經濟哲學」と云ふ從來我國の有力なる經濟哲學・左右田哲學は第一の批判の對象でなければならない。著者は之に對して曰く、その立場は「永へに在と當爲との先後を往復して徒らに堂々廻りをするだけ」だと（一一五頁）實に左右田哲學が勢力ある經濟哲學たりし時代は、理性の一厭色光線の光彩が觀るものを驚嘆せしめた時であつたが、現在は生の大陽光線が活ける生命活ける生命を活かさねばならぬ時であり、哲學も亦かゝるものでなければならない。本書の現代的意義は一に此處に存する。

教授は「生の體驗」の・より善き生への努力の・哲學を取らんとする。即ち「新カント派の價値哲學に形式的暗示を得、之にもり込むに生物學的進化論の內容を以て」せんとする（序文九頁）故に本書の構成は次の如くである。第一編、經濟基礎論。第二編、經濟概念論。第三編、經濟價値論。第四編、經濟現象論。第五編。經濟理念論。之に依つて知らるゝ如くこの哲學は、現代所謂「生の哲學」と呼ばるゝものと甚だ異なるものであり、その纏め方の論理的根據が充分に與へられてゐないと思はれる。ディルタイに有力な代表者を見出す「生の哲學」（本學の石川教授は主としてこの立場より研究せられてゐる）が、教授の行論上に顧みられることのなかつた事に疑惑を懷いたのは筆者一人であつたであらうか? 教授によれば哲學とは現象の意味の肯定的解釋であり、なる句もその前半に於て「哲學の本領をよく表はしてゐる」（三六頁）となる。問題は正にその後半であらうのに！ 眞の「生の經濟哲學」に於ては經濟概念は本書に於ける如く極限概念としての經濟理念への高昇に飛び立つのではなく地上に降りて世界に於ける現實となる事によつて初めて經濟のイデーとなるであらう。

我々が教授の立場に直ちに賛意を表しかねざるは甚だ遺憾であるだが翻つて我が學界を顧る時、本書の斯界に哲學的反省への刺戟を與ふるの甚大なるものを知らねばならない。又その行文の流暢なる、引例の卑近にして適切なる、引證の該博なる、讀者を魅了せずには置かない。加之我が國に稀有なる詳細なる索引は我々を益するところ多大である。紙面の都合で教授の最も力を注がれし新しき價値論、差額價値論を紹介する事能はず、ために教授に禮を失する事多きを謝し、大方の一讀を奬めて蕪筆を擱く（森山書店・四圓五十錢）

新★劇★復★興

築地座と舊「築地小劇場」

中川龍一

A 「築地座」を御覽になりましたか、近く京都へも來るさうですが。

B この夏の大阪公演ですか、ね見ましたとも、三日とも文樂座へ通ひつめましたよ。

A へえ、これはまたあなたとしては珍らしい、御熱心ですな。

B まつたく私としては、築地小劇場文藝部をよして關西へ歸つて來て以來、はじめての演劇的興奮でしたから。幾年振りかで、本當の芝居の味を泌々と感じて、いゝ新劇の見られる東京が羨ましくなりましたよ。

A 一體「築地座」のどこが、そんなにいゝんです、脚本ですか、演出ですか、舞臺裝置ですか。

B 勿論あの時演つた脚本はどちらもかねがね愛讀して推賞してゐたものだし、演出も多年尊敬する久保田万太郎氏一流の細緻を極めたものだし、舞臺裝置も關西には珍らしくがつちりした本格的なものだつたし、俳優の演技から、照明から、效果に至るまでいゝといへば、すべてがよかつたのですがさうした「そのものより、それらすべてを打つて一丸とした芝居そのもののよさ、それは、今のところ一寸他の劇團では見られませんね。

A すると昔の「築地小劇場」の再來といつたかたちですか。

B 「築地座」は「築地小劇場」から出發した劇團ですが、必ずしも昔の「築地」をそのまゝ復活したものとは言へません。

A それでも中心人物の友田恭助田村秋子の夫妻にしろ、東屋、藤輪、杉村、月野など昔の築地のメムバアが隨分ゐますね。第一、少し型は變つてゐるが、やつぱり、蔦葛のマアクを使つてゐるぢやありませんか。

B あなたも知つてゐるでせう。あの「築地小劇場」が小山內先生の歿後、四分五裂して、今では劇團ではなく、たゞ貸小屋として「築地小劇場」といふ劇場が存在してゐるだけだといふことを、そして、その當時の俳優達は、それぞれ左翼劇や新派やレヴュや映畫など、各方面で働いてゐるわけですが、現在、とにかくも新劇界に一座を形成して、小舞臺ながらも「飛行館」で每月定期的に公演をつづけてゐるのは、この築地座だけなのです。いはば「築地」の流れを汲む唯一の藝術的劇團といつても差支へないのです。一時は「築地」といへば「赤」を聯想させた時代もありましたが、左翼劇に走つたのは「新築地劇團」その他の一部の人達だけだつたので「築地小劇場」の本當の姿は決してそんなものではありません。その邊の事情は、ここに、友田君が昨年二月「築地座」を組織した時の挨拶狀がありますから讀んで御覽なさい。

A あ、これですね。「築地小劇場、劇團新東京と、私達は歩いて來ました。貧しい努力ながら一生懸命にやつて來たつもりです。が今日新劇は依然として駄目です。何とかしたい——私達はこの氣持を忘れることが出來ません……」ふむ、なるほど「このまゝだと、日本の演劇史は變てこなものになつてしまひさうです。歌舞伎劇からすぐプロレタリア演劇へ飛躍して行つていゝでせうか……」

B その一番おしまひにも書いてあるでせう。「私達は又出發します。私達はあくまで演劇を守ります」とね。つまり「築地座」の目標は、故小山內先生の念願であつた「國劇の樹立」にあるのです。その意味で、舊「築地小劇場」の光輝ある傳統を、眞に繼承するものは「築地座」だけだと言つてもいゝでせう。

A 然し「築地座」のレパアトリを見ると、飜譯劇が少くて、創作劇が多いですね。「海戰」「白鳥の歌」といふ飜譯劇から出發した「築地小劇場」とは、作品の色彩も大分違ふぢやありませんか。

B そこですよ。「築地座」が「築地小劇場」の單なる復興でないといふのは前にも言つたやうに、小山內先生は、たゞ飜譯劇のために飜譯劇をやられたのではありません。いはゆる「歌舞伎でもない新派でもない新しい劇術」を造りあげるのが「築地小劇場」の目的だつたのです。それが、ああした分裂や何かの事情で、中途で挫折してしまつたので「築地座」は、いはば「築地小劇場」が未完成に終つた仕事を完成しようといふのです。

A と言ひますと……

B 新人の手になる新しい創作劇の上演、寫實主義による俳優の演技的訓練、演劇研究所の開設などがその主なるものです。「築地小劇場」の運動が、演出家としての土方與志、青山杉作を生み、俳優としての友田、田村、汐見、丸山、薄田、山本を生み、舞臺美術家としての伊藤熹朔、吉田謙吉を生んだにも拘らず、新進劇作家としては僅かに北村小松、上田文子、北村喜夫の諸氏を紹介しただけで分裂してしまつたのは、何といつても惜しいことでした。古今東西の演劇史を見てもわかる通り、いゝ演劇をつくるためにはいゝ演出家、いゝ俳優が必要であると同時に、いゝ作者を持たなければなりません。「築地小劇場」にもう三、四年の壽命があつたら、必ず成就してゐたらうといふ劇文學界における新人の發見「築地座」はいま專心これに努力してゐるのです。例へば、この春、朝日會館で上演した「十二月」の作者小山祐士君、七月に文樂座でやつた「晩秋」の三宅悠紀子さん、また近く、大阪へ持つて來ようといふ「二十六番館」の川口一郎君や「おふくろ」の田中千禾夫君、いづれも「築地座」が初めて劇壇へ送つた年少氣銳な新進劇作家なのです。しかも、これら新作劇上演の結果は、全部非常な好成績を得てゐるのですから、あるひは「戯曲時代」が再びこの國に生れるかも知れません。いや現にもう間近まで來てゐるやうです。

A さうすると「築地座」は「築地小劇場」から出て「築地小劇場」以上の爲事をしてゐるわけですね。

B 古語で謂ふ「出藍の譽」ですな。何しろ、あの「晩秋」や「短夜」などは「築地小劇場」でも、さうざらには得られなかつた感銘を與へてくれましたからね。俳優の藝も小劇場時代に比べて數段の進歩を示してゐたのには驚きました。

A いや、よくわかりました。かうなると十一月末の京都公演を見るのが樂しみですな。

（一九三三年十月）

出版界の日本もの

秋になれば、うすら寒さを感じる頃が、ほんとに、讀書が身に入る。

日本關係の出版が特に目だち、上代文學講座、日本文學講座、日本歷史講座、日本精神講座と、講座ものから擧を揚げてきたのは、少しいそがしく思はれる。

○

民族學の研究、土俗、方言の調査の盛んなのは大分前からの勢ひであるが、この方面からは、東里將雄氏の「國語史の方言的研究」（[illegible]）が、現代の言語から日本萬葉集のことばを新らしく解釋せんとするところは、讀物としても興味あるものであらう。古代日本語のP音とK音の混用論なども、奇構であるが、また異說も起らうが、よんで面白いものである。

○

「上代日本の社會及び思想」は、民俗學的方法など、あまりに好かれない津田左右吉博士の好著で、「日本上代史研究」の續篇とも言ふべきもの、收むるところには、書紀の書きかた、訓みかた、神とミコト、大化改新の研究、上代日本人の道德生活、の四篇がある。いづれも文獻による精緻な研究で最長篇には、大化改新の研究があり、この大化改新が、政治的改革であつて、社會的改革でないことを解說せんとし、また神とミコトの研究では、この二つの稱呼が古記にあらはれてゐるところ、其性質に區分あることを餘りにも強く峻別せんとしてあるなど、これも、異說あらうが、博士が、從前の古代史所說に嶄新の見解を立てんとする行き方を窺ふことができるものである。

○

こくめいな研究では、森本角藏氏著「日本年號大觀」（目黑書店）がある。日本の年號に關係するあらゆるものを集めたもので、大化の年號から、大正の今の年號に至るまで、その出典、改革に關する儀式などまでも諸文獻が網羅されてゐる。まさに史料編纂掛から出た「國史辭典」と同じやうな、[illegible]ことについては、研究者の座右に置いておくものであらう。

○

非常時日本の國室とも言ふ感で、宮內省藏版の「殉難錄稿」[illegible]（吉川弘文館）が出された。安政戊午の大獄から、櫻田門事變、東禪寺、寺田屋事件、大和天誅組、但馬義擧の諸傳記が公にされた。また「梅田雲濱先生」（有朋堂）が內田周平、佐伯仲藏兩氏共述であらはれたのも、學問的であると言ふよりは、時代の流に、叫ぶものとして、嘉永志士雲濱先生の風貌を說いて、七十五年の記念としてゐる。佐藤堅吉氏著「淺見絅齋先生と其の主張」（山本文華堂）と云ふのもは、[illegible]小說ながらも、その內容と記述に[illegible]するものがある（N）

三つの演技

青山唯一

此の秋のスクリインの上で、僕達は三人のすばらしい女優たちの演技に接することができた。三人のすばらしい女優とは、アスタ・ニイルゼン、エリザベエト・ベルクナア、ドロテア・ヴイク——みな獨逸の女優ばかりである。映畫の題名の方から言ふと、ニイルゼンの「秋の女性」、ベルクナアの「夢見る唇」、ヴイクの「黑衣の處女」だ。

アスタ・ニイルゼンの名は古い。

かつて彼女の出演してゐる映畫は十數本ばかりも日本へ輸入されてゐる筈である。いま頭に浮んで來る題名だけを並べて見ると、「白痴」「鼠」「女ハムレット」「焰の中の女性」「インリイ」など。エメルカ社製作のものが多い。その中で「焰の中の女性」は最も新らしいものだが、それがほゞ十年ばかり以前のものである。

彼女の年齡は五十歲くらゐだらうか。或はそれ以上かも知れない。だが、五十歲の俳優は決して珍らしくはないのだ。眞に驚いたのは、今度の「秋の女性」の彼女が、「焰の中の女性」時代と比べて少しも年をとつてゐないことだ。顔をお河童に刈り込んだりなどして、却々若やいで見ゐるくらゐである。

歐洲では、ニイルゼンの演技は東洋的だと言はれてゐる。東洋的といふ言葉が、僕達にはぴつたりと來ないが、その言はうとしてゐる意味は了解できる。

「秋の女性」は、さうした彼女の藝が殆ど極致に達したものニイルゼン自身の完成された映畫であつたと言へる。靜止の中にきはめて動的な美しいデテイルを見せる。少しもエフエクトを狙はうとしないでゐて、それが頗るエフエクテイブである。——日本の映畫といふやうなものが、彼女にはある。アスタ・ニイルゼンは世界中の最高級の女優の一人に數へていゝだらう。

○

一人の人間が一つの完成に近づいてゐるといふのがアスタ・ニイルゼンから受ける感じだが、「夢見る唇」のエリザベエト・ベルクナアの場合になると、それは俳優としての演技、即ち一種の技術の完成だといふべきであらうと思はれる。

ベルクナアの出演した映畫はかつて「ニユウ」が輸入されたが、公開されなかつた。これはパウル・ツイナアの監督、エミル・ヤニングス、ウエルナ・クラウスの共演してゐる大物だが、風紀の點で官憲から公開を許されなかつたものである。

「夢見る唇」も同じくパウル・ツイナアの監督。この映畫のベルクナアの演技は正に絕品だ。「夢見る唇」は遂に映畫ではなく、ベルクナアの演技のみが存在してゐたと言つて過言ではない。二人の男への愛情に悶ゆる神經質でロマンチックな女主人公の姿を、彼女はそのまゝ自分のものとしてゐた。

それからメエクアツプにおける彼女獨特の技巧を見逸すことはできない。愛する男との邂逅の場で床にある亭主の所へ歸つて來る場面など、精神的混亂と同時に肉體的な或種の疲勞を表現して、未だかつて此の右に出るやうな扮裝を知らない。

監督パウル・ツイナアと彼女とは夫婦なのだが、彼等が結婚した當時、人々は「ベルクナアは矢張り女だつたのか」とあやしんだ。それ以前の彼女は、同性愛を以て有名だつたものである。彼女の愛するのは常に少女であつて、かつて男を愛したことはなかつた。又彼女の好んで演ずる役柄は、「男裝せる女」といふ役で、舞臺の上でも、私生活にも、少からず變態的だつた彼女が、一個の男性パウル・ツイナアと結婚した際に、人々が驚いたのも無理はない。

さうした性事の表裏を[illegible]ことく知り體驗し盡した彼女にして始めてあれだけのメエクアツプ及び演技が可能なのであらうかと考へる。

○

ドロテア・ヴイク。詳しくいふと、ドロテア・オラヴイア・ヴイク。

此處にいふ三人の中では一番若く、映畫への經驗も淺い。日本へは「制服の處女」で紹介された。

「制服の處女」のベルンブルグ先生は、あゝした地味な役でもあり、彼女の本當の演技はわからなかつたが、今度の「黑衣の處女」では彼女、ドロテア・ヴイクはきはめて香氣の豐かな演技を見せてゐる。

「制服の處女」では「敎へる人」だつた彼女はこの「黑衣の處女」では「敎はれる人」になつてゐる。相手役ヘルタ・テイレの役との相對關係が、二つの映畫ですつかり反對になつてゐる譯だ。「制服の處女」の時のドロテア・ヴイクの顔に見れた「敎養」が「黑衣の處女」では尖り切つた神經となつて現れてゐる。

彼女が幾度か「アンナ！ アンナ！」と呼ぶ聲は、簡單な聲の中にその時その時の無限の感情を含めてゐた。

足なへの女地主の高ぶつたヒステリックな感情——奇妙の娘アンナを離すまいと狙ふ偏執狂的愛着、それは彼女の俳優的敎養を以てすれば、殆ど何のたくみも要せぬ。[illegible]は彼女に打つてつけた役柄だつたのである。

「黑衣の處女」の成功で、彼女は米國のパラマウント社に買はれた。そこでは、彼女の顔はノオマ・シアラアのイミテエションの爲に[illegible]に變へられてゐる。ひどいものだ。

○

數少いドイツ映畫の中から、三人ものすばらしい女優の藝を見出すことのできた喜びを書きとどめて見たのである。（八・一一・一三）（寫眞は上からニイルゼン、ベルクナア、ヴイク）

秋ともなれば……

やつぱり淋しいかね

そりや淋しいよ、花の三月が失業の第一歩かと思ふとね（龍平）

宇治ライン

早瀬譲

軒並みの茶處宇治の店暗し茶をひく音をききてすぐるも

うそ寒き曇り日けふを挽くものか茶をひく音の耳にかなしき

つねはあかぬ鳳凰堂はひらかれて池越しに拜する金色のほとけ

水澄まば影に映らむ御ほとけの堂のとびらの今し開きたる

在りし日の豪奢をしのぶ秘佛かも今日ゆくりなくおろがみにけり

獲りて來しばかりのつぐみ燒きてくれぬ山なればこそかかる茶店に

噛みしめて幾年ぶりのつぐみ燒雨さきつつ山の茶店に

南郷より外畑まで發動機船で溯る

吾が船のおしわめゆく川の面はレンズの如く映るもみぢ葉

山峽に白くほほあけ川船ゆあがりて來たる人のかほ夕

山峽を遡ゆくひとの笑ひごゑいささ清水の音よりも[illegible]

新刊紹介

◇思想前後（服部之總著）　著者の保持する獨自の立場から幕末明治期の日本を概觀したもの、中央公論、犯罪科學其他の諸紙に發表した[illegible]

京大共濟部指定店
理髮は人格の表現
髮の理髮は下記店で
藤原理髮館　帝大正門前東入
美留軒

藤原理髮館新裝增設成る
所　帝大正門前

ペンに疲れた一時
君を待つは……
高級酒場　モロツコ
帝大北門前

性病科　皮膚科　泌尿器科　理學療法科
阿部醫院
烏丸四條下ル一筋目東入北側

圍碁教授
六段　舟橋弘策
出張教授所　河原町御池上ル

眼鏡　正確　專門　廉價
京都帝大醫院眼科　府立醫科大學眼科　赤十字京都療院眼科　伏見病院眼科　御指定
吉川眼鏡店
京都大學病院　眼科小兒科前
電上四九一二番
振替大阪三八七三八
獨逸カール、ツアイス會社特約店